

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年	
11003	X-01/31-A-1-110032	2	前期	【1年次生】国際学部国際文化学科	×	×	×	
				【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース				
授業科目	担当教員			【2年次生以上】国際学部国際文化学科	基礎	選択	3年	
				【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	基礎	選択	3年	
				【1年次生】経営情報学部経営学科	基礎	選択	1年	
文章表現	大沼 志津子			【1年次生】経営情報学部情報システム学科	基礎	選択	1年	
				【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	基礎	選択	1年	
		【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	基礎	選択	1年			

#### 授業目的

本授業の目的は、各学部のそれぞれのディプロマポリシー「語学運用力」(国際学部)、「健全な社会生活を営むための常識」(経営情報学部・情報文化学部)を実現するために、日本語表現についての、基礎的な知識と考えるポイントとを学ぶことにあります。本授業ではただ聞くだけでなく、課題に取り組み考えることが必須です。

#### 各回毎の授業内容

<b>第1回</b> 【授】本授業の説明／基礎ドリル2「仮名遣い」 【前・後】【予習】シラバスを読む、【復習】「現代仮名遣い」を調べる。予習・復習あわせて4時間 <b>第2回</b> 【授】第1章「自己紹介」／基礎ドリル2「漢字」 【前・後】【予習】基礎ドリル「漢字」、【復習】「常用漢字表」を調べる。予習・復習あわせて4時間 <b>第3回</b> 【授】第2章「ノートの取り方」／基礎ドリル2「送り仮名」 【前・後】【予習】基礎ドリル「送り仮名」、【復習】「送り仮名のつけ方」を調べる。予習・復習あわせて4時間 <b>第4回</b> 【授】第3章「敬語の基礎」 【前・後】【復習】基礎ドリル「1敬語の語形」に取り組む、「敬語の指針」を読む。あわせて4時間 <b>第5回</b> 【授】第4章「確実な連絡メモ」／基礎ドリル6「二義的な文章」 【前・後】【予習】基礎ドリル6、【復習】第4章解きなおし及び課題3 予習・復習あわせて4時間 <b>第6回</b> 【授】第5章「メールの書き方」／基礎ドリル6「悪文訂正」 【前・後】【予習】基礎ドリル6、【復習】第5章解きなおし及び課題2 予習・復習あわせて4時間 <b>第7回</b> 【授】第6章「手紙の書き方」／基礎ドリル3「慶事の基礎知識」 【前・後】【予習】基礎ドリル3、【復習】第6章解きなおし及び課題3 予習・復習あわせて4時間 <b>第8回</b> 【授】第7章「説明のコツ」／基礎ドリル7「記号の使い方」 【前・後】【予習】基礎ドリル4、【復習】第7章解きなおし及び課題3 予習・復習あわせて4時間	<b>第9回</b> 【授】第8・9章「大学生の調べ方」／基礎ドリル4「話し言葉と書き言葉の違い」 【前・後】【復習】第8・9章課題 4時間 <b>第10回</b> 【授】第10章「アンケートのとおり方」／基礎ドリル5「慣用句」 【前・後】【予習】基礎ドリル5、【復習】第10章解きなおし及び課題3 予習・復習あわせて4時間 <b>第11回</b> 【授】第11章「資料の読み取り」／基礎ドリル5「ことわざ」 【前・後】【予習】基礎ドリル5、【復習】第11章解きなおし及び課題3・課題4 予習・復習あわせて4時間 <b>第12回</b> 【授】第13章「堅実なレポートの書き方1」 【前・後】【復習】第13章解きなおし 4時間 <b>第13回</b> 【授】第14章「堅実なレポートの書き方2」 【前・後】【予習】第14章各課題 4時間 <b>第14回</b> 【授】第16章「履歴書の作成」／基礎ドリル5「四字熟語」 【前・後】【予習】基礎ドリル5、【復習】第17章課題1・2 予習・復習あわせて4時間 <b>第15回</b> 【授】第18章「小論文の書き方」／基礎ドリル8「原稿用紙・校正記号」
本授業のまとめ 【前・後】【予習】基礎ドリル8、【復習】第18章解きなおし <b>第16回</b> 【授】前期試験 【前・後】【事前学習】授業時に指示 4時間	

#### 成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験	50	10			10		70
小テスト・授業内レポート							
宿題・授業外レポート		20			10		30
授業態度・授業への参加							
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							

定期考査はテキスト、トレーニングシートの課題と基礎ドリルから授業時に扱ったものから出題する。授業外で取り組んだトレーニングシートを授業外レポートとして提出してもらい、評価する。

#### 教科書参考書

- 【教科書】橋本修他『大学生のための日本語表現トレーニング スキルアップ編』、2008、三省堂  
 【参考書】学習技術研究会『知へのステップ』第3版、2012、くろしお出版  
 森山卓郎『コミュニケーション力を磨く』2003、日本放送出版協会  
 樋口裕一『試験に合格する小論文の書き方 たったこれだけの速攻ポイント』2002、青春出版社  
 三省堂編修所編『すぐに役立つ日本語活用ブック』2007、三省堂

#### 受講に当たっての留意事項

授業外レポートの提出はトレーニングシートを切り取って出すこと。コピー不可。  
 基礎ドリルの解答を本シラバスに添付したので、各自プリントアウトしておくこと。なお、添付が読めない場合には、以下のURLのページからプリントアウトまたは保存することができる。  
 基礎ドリル解答例  
[https://www.sanseido-publ.co.jp/publ/jap\\_hyoge\\_training\\_skillup\\_data/drill\\_answer.pdf](https://www.sanseido-publ.co.jp/publ/jap_hyoge_training_skillup_data/drill_answer.pdf)

#### 学習到達目標

日本語の表記のきまりを身に着ける。文章の体裁とマナーを理解し、使い分けを身につける。読み手や目的に応じた言葉遣いを考えることができる。情報の整理とその見せ方が理解できる。正しく情報を抽出することができる。文章を書く手順を考えることができる。

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習